

# 齋藤ゼミ 中大連携授業 開講

・今回、四年生の荒木さん、坂部さん、和田さんのお手伝い（ファシリテーター）として横浜にある中央大学附属横浜中学校を訪れた。

①プログラミングに必要な論理的思考力と発想力を身につける、

②プログラミングの基礎である順次・繰り返し・条件分岐を理解する、

③プログラミングの楽しさを知ることを三つを授業の目的とし、「犬を歩けば棒に当たる」ということわざをモチーフにした簡単なプログラムを一緒に作成しながら、生徒みんなにプログラミングを体験してもらった。私達は困っ

二〇一五年九月五日と八日に中央大学附属横浜中学校の中学二年生を対象にプログラミングの授業を行った。

文部科学省が運営しているプログラミング学習用サイト「プログラミング」を使用し、五日は二クラス、八日は三クラスの全五クラスの生徒にプログラミングの基礎である順次・繰り返し・条件分岐やプログラミングの楽しさを伝えることができたのではないだろうか。



ていたり、わかっていなかったりする生徒のサポートとして教室内を歩いていたが、思っていたよりも生徒の理解度が高く、生徒同士で教えあっていた姿が印象的だった。



9月30日  
水曜日  
発行者：9期新聞係  
保坂風吹  
渡邊健太郎



## 齋藤ゼミTシャツ登場!

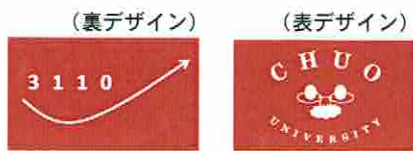
坂部さんのパワーポイントを用いた上手な教え方や、荒木さん、和田さんを筆頭にしたサポートがあったので、中学生はわかりやすく楽しくプログラミングについて学習できたことだろう。

中央大学の学生と附属中学校の生徒がプログラミングを通じて交流するというのは、両者にとって得たり、感じたりするものがあつたはずだ。この先も今回のような交流が続くことを期待したい。

この取り組みは中央大学商学部・附属中学校のHPでも取り上げてもらい、紹介されている。

今回より齋藤正武ゼミTシャツが登場した。表面は先生をモチーフにしたオリジナルデザインになっており、裏面には3110（齋藤）の文字がデザインされているポロシャツタイプのTシャツだ。

ハイレッドのTシャツは大人数で着ると迫力があつた…



五日の授業後、先生が中華料理屋さんに連れて行ってくれました！

ファシリテーターとしてですが中学生にプログラムを教えるという貴重な体験ができて良かったです。先生&先輩方ありがとうございました。



(保坂)